

## 秋雨前線による降雨の防災情報(第2報)

新庄河川事務所では、9月10日3時40分に災害対策支部(注意体制・砂防)を設置し警戒にあたっておりますが、赤川流域の<sup>さらぶち</sup>皿淵雨量観測所において降り始めからの雨量が80mmを超過しました。

今後、天候の状況を見て寒河江川流域及び赤川流域の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

### 1. 新庄河川事務所の体制

9月10日(木) 3時40分 災害対策支部(注意体制・砂防)設置

9月10日(木) 6時00分 災害対策支部(注意体制・砂防)継続

### 2. 砂防情報(9月10日6時00分現在)

#### [寒河江川流域]

<sup>ひぐれさわ</sup>

日暮沢雨量観測所 連続雨量 95mm(降雨継続中)

<sup>おおいさわ</sup>

大井沢雨量観測所 連続雨量 82mm(降雨継続中)

#### [赤川流域]

<sup>さらぶち</sup>

皿淵雨量観測所 連続雨量 80mm(降雨継続中)

#### ※災害対策支部(砂防)設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害の恐れがある場合

時間雨量40mmに達し土砂災害の恐れがある場合

#### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

山形県新庄市小田島町5-55

TEL:0233-22-0262

副所長(砂防) 佐藤 勝美(内線205)

調査課長 田村 公仁(内線351)



# 雨量観測所位置図(砂防)

赤字:連続雨量が80mmを超過した雨量観測所

囲み:連続雨量が120mmを超過した雨量観測所

または時間雨量が40mmを超過した雨量観測所

